



The EOC (Emergency operation Center)

あなたの基礎知識、思考力、判断力、行動力、表現力が問われる！

災害現場のコントロールタワーである災害対策本部（EOC）。

企業、行政、地域組織など、どんな組織であれ運営の基本には「型」がある。
DMTCの研究成果であるEOCの「型」を学び実装するプログラム。

あなたの組織の災害対策本部(EOC)は、実装できているでしょうか？

● 開催日：

第1回 2023年6月26日(月曜日) 終了。

第2回 10月27日(金曜日)

第3回 12月22日(金曜日)

第4回 2024年1月18日(木曜日)



**ご好評につき
追加開催！**

● 時間：9時45分から17時30分。

● 場所：東京大学生産技術研究所S棟（東京都目黒区）

※第2回10月27日は、
As311,312会議室で開催。

● 対象者：行政、企業、消防団・自主防災組織のメンバー、地域住民など。

● 定員：40名。定員になり次第締め切り。

● 参加費：無料

● 研修内容：

Mission 1: 過去のEOCの運営の教訓を学ぶ（企業を含む）

Mission 2: EOCの運営業務を標準化する

Mission 3: EOCのマネジメントを体験する

※DMTCでは、災害対策トレーニングプログラムを構築しています。
今回の体験会ではこのプログラムの改善に向けて、
内容の一部を試験的に扱います。

● 持ち物：筆記用具 ※汚れても良く、動きやすい服装でご参加ください。

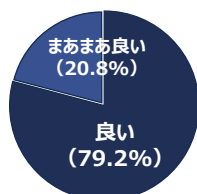
● 主催：東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター

● お申込み：<https://forms.gle/JhH4RomFVZL6i4s68>



問い合わせ先：katsuya_yoshida.DMTC@outlook.jp

第一回研修の感想



(N=24人)

・良い(79.2%)
・まあまあ良い(20.8%)
・普通(0%)
・あまり良くない(0%)
・良くない(0%)

- 午前中の講義、午後の演習も含めて、勉強になりました。
- 具体的な事例を使っており、リアルだった。
- 初学者が参加可能なこのような機会を作ってください、何より大切な初動を体験でき感謝しています。心から共感して受講できました。
- 会社で行っている避難訓練、防災訓練、通報訓練等はシナリオが周知されており、そのとおりに実施しているのが現状。おそらく実際に災害が起きた場合は行動できないと感じた。
- 定期開催にして欲しいです。

第一回目の研修の様子

<https://tdmtc.tokyo/2023/07/04/the-eoc-monitor/>





Photo by 沼田研究室



Photo by 沼田研究室

※DMTCでは、災害対策トレーニングプログラムを構築しています。
今回の体験会ではこのプログラムの改善に向けて、内容の一部を試験的に扱います。

研修内容

Mission 1: 過去のEOCの運営の教訓を学ぶ

- ・過去の大規模災害から災害対策本部運営の実態とは？
- ・知っておきたい災害対策本部運営業務に関連する他の災害対応業務とは？
- ・災害対策本部運営とBCP。



Mission 2: EOCの運営業務を標準化する

- ・BOSSシステムによる災害対策本部運営業務の標準化。
- ・ICSを参考にした災害対策本部運営の役割分担表の作成。
- ・COCOAシステム活用による被災状況の把握及び災害対策本部と避難所の情報。
- ・VRを活用した災害対策本部のレイアウトの設計。



ドローンによる被災状況の把握
(撮影した画像はAIで被災箇所を推定)

Mission 3: EOCのマネジメントを体験する

- ・風水害による大規模災害に備える図上訓練を実施予定。
- ・実践的な対応力を高めるため、事前にシナリオを知らせないブラインド方式で実施予定。
- ・参加者は自治体職員や関係機関職員となり、人命救助を最優先とした対応を即座に判断し、BOSSやCOCOAを活用しながら災害対策本部運営に当たる。
- ・災害対策本部事務局を設置、情報班や対策班といった5つの班ごとに対応。
- ・伝達された被災状況を分析し、関係機関と連携して迅速な救助隊派遣や避難者支援、物資搬送を手配する。